

予防接種の時期と方法

For residents of Tokyo's 23 wards (October, 2016)

種類	対象年齢	標準的な接種年齢と回数	予診票送付時期
ヒブワクチン インフルエンザ菌b型	初回3回+追加1回: 生後2か月以上 60か月(5歳)に至るまで	初回: 生後2-6か月の間に、4-8週間の間隔を置いて3回接種 追加: 初回終了後、7-13か月の間隔を置いて1回接種	生後2か月 (予診票3+1枚)
小児用肺炎球菌ワクチン	初回3回+追加1回: 生後2か月以上 60か月(5歳)に至るまで	初回: 生後2-6か月の間に、27日以上の間隔で3回接種 追加: 生後12-15か月の間に、初回終了60日後に1回接種	生後2か月 (予診票3+1枚)
B型肝炎ワクチン	初回3回: 生後2か月-1歳未満限定 (2016年4月1日誕生以降)	生後2-8か月の間に、27日(4週)以上の間隔を置いて2回接種後、1回目の接種から139日(20週後の同じ曜日)後に1回接種、2回目と3回目の間隔は6日以上空ける	生後2か月 (予診票3枚)
BCG (予診票使用時、接種部位は上腕外側限定)	1回: 生後1歳未満	生後5か月以上8か月未満で1回接種	生後3か月 (予診票1枚)
DPT-IPV I期 (4種混合) ジフテリア、百日咳、破傷風、ポリオ混合	初回3回+追加1回: 生後3か月以上 90か月(7歳半)未満	初回: 生後3-12か月の間に、20-56日までの間隔で3回接種 追加: I期終了後、1-1年半で1回接種	生後3か月 (予診票3枚) 1歳6か月 (予診票1枚)
DPT I期 (3種混合) ジフテリア、百日咳、破傷風混合	初回3回+追加1回: 生後3か月以上 90か月(7歳半)未満	初回: 生後3-12か月の間に、20-56日までの間隔で3回接種 追加: I期終了後、1-1年半で1回接種	平成24年(2012年)8月誕生以降の方には4種混合で通知しておりますので、希望者は保健所へ連絡するようにしてください。
IPV 不活化ポリオ	初回3回+追加1回: 生後3か月以上 90か月(7歳半)未満	初回: 生後3-12か月の間に、20-56日までの間隔で3回接種 追加: I期終了後、1-1年半で1回接種	
MR 麻しん、風しん混合	I期1回: 生後12-24か月未満 II期1回: 小学校就学前までの1年間(年長児)	I期: 生後12か月になったら出来るだけ早く1回接種 II期: 小学校就学前の3-4月までの年長児の1年間に1回接種	1歳(予診票1枚) 小学校就学前、年長の4月(予診票1枚)
水痘	初回1回+追加1回: 生後12か月以上36か月未満	初回: 生後12-15か月の間に1回接種 追加: 初回終了後6-12か月の間隔を置いて1回接種	1歳(予診票2枚)
日本脳炎	I期初回2回+I期追加: 生後6か月以上90か月未満 II期: 9歳-13歳未満	I期初回: 3歳で6日以上4週間の間隔を置いて2回接種 I期追加: 4歳でI期初回終了後、概ね1年後に1回接種 II期: 9歳で1回接種	3歳(予診票2枚) 4歳(予診票1枚) 9歳(予診票1枚)
(日本脳炎特例措置)	平成7年4月2日-平成19年4月1日生まれは、特例対象としてI期初回からII期までの接種を20歳未満まで受けることができますので、希望者は保健所へ連絡するようにしてください。		
DT II期 ジフテリア、破傷風混合	II期1回: 11歳-13歳未満	II期: 11歳で1回接種	11歳(予診票1枚)
子宮頸がん予防ワクチン	初回3回: 小学6年生(12歳相当)から高校1年生(16歳相当)の女子	2価HPVワクチン: 1回、1か月後に2回目、1回目から6か月後に合計3回接種 4価HPVワクチン: 1回、2か月後に2回目、1回目から6か月後に合計3回接種	現在、積極的勧奨はしていないので、希望者は保健所へ連絡するようにしてください。